



第158回 定時株主総会

2022年6月24日

株式会社トクヤマ

報告事項

- 事業の経過及びその成果
連結損益計算書
連結貸借対照表
- 対処すべき課題

事業の経過及び その成果

連結損益計算書

	当 期	前期比
売上高※	2,938億円	2.8%減
営業利益	245億円	20.6%減
経常利益	258億円	16.0%減
親会社株主に帰属する 当期純利益	280億円	14.1%増

※収益認識会計基準

セグメント別の概況

- 化成品セグメント
- セメントセグメント
- 電子材料セグメント
- ライフサイエンスセグメント
- 環境事業セグメント

化成品 セグメント

主要製品

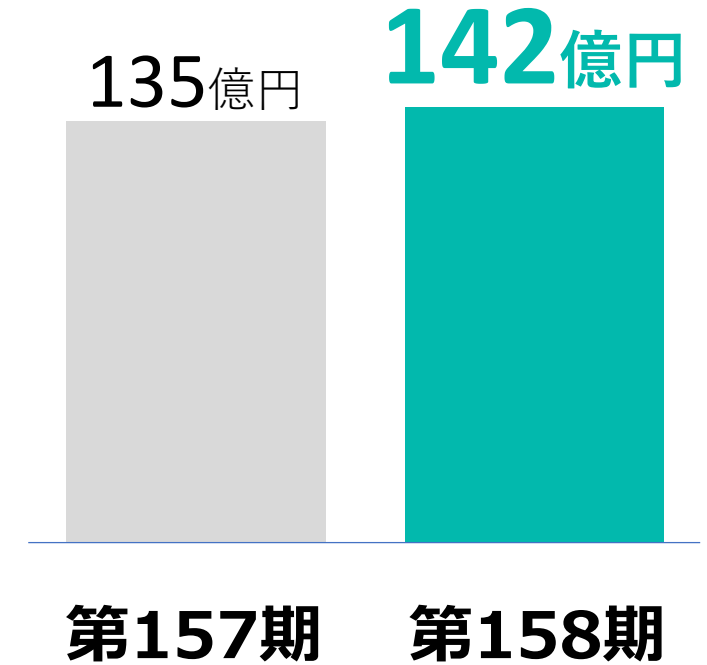
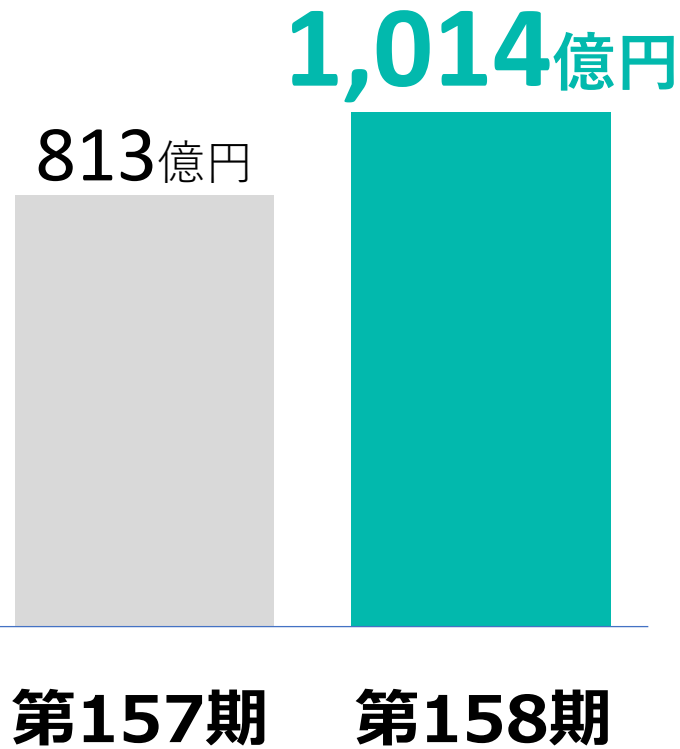
苛性ソーダ、ソーダ灰、塩化カルシウム、
珪酸ソーダ、塩化ビニルモノマー、塩化ビニル樹脂、
酸化プロピレン、塩素系溶剤、水素 等

(当期の概況)

- 苛性ソーダ
 - ・ 製造コスト増により減益
- 塩化ビニルモノマー・塩化ビニル樹脂
 - ・ 輸出価格の上昇、販売価格修正で増益
- ソーダ灰・塩化カルシウム
 - ・ 製造コスト増により減益

売上高

営業利益



セメント セグメント

主要製品

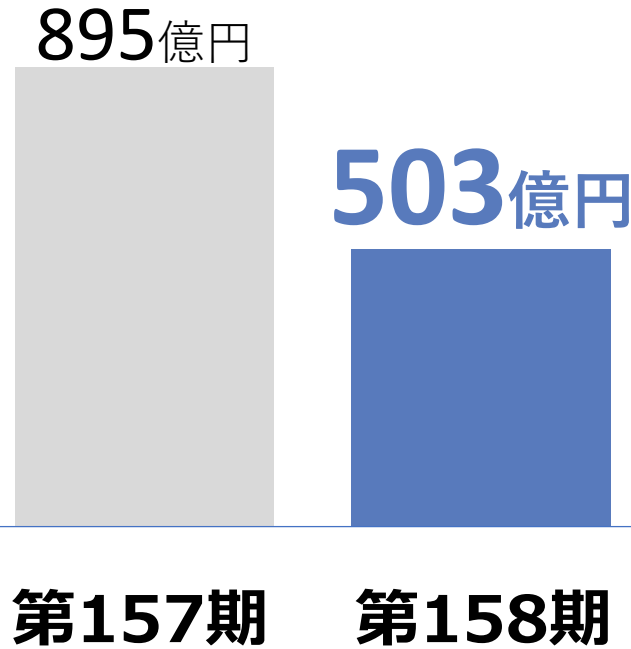
セメント、生コンクリート、セメント系固化剤 等
資源リサイクル

(当期の概況)

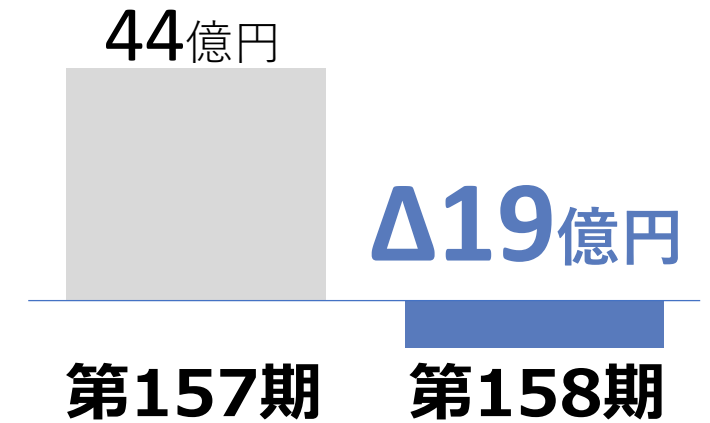
○セメント

- ・出荷は前期並みも製造コスト増で損益悪化

売上高



営業利益



電子材料 セグメント

主要製品

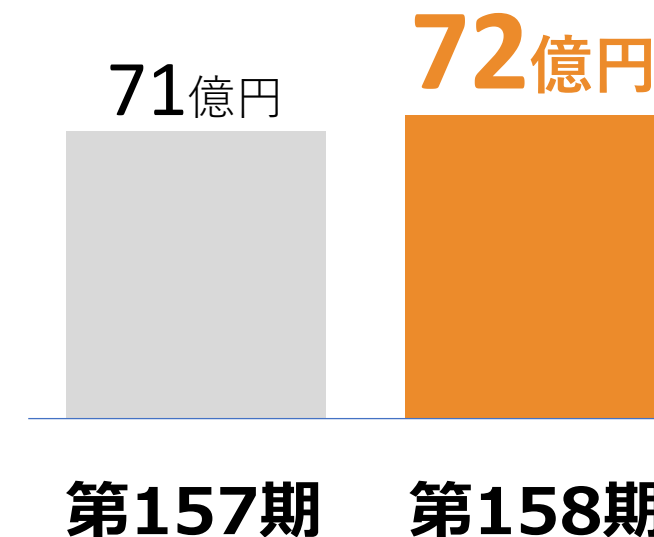
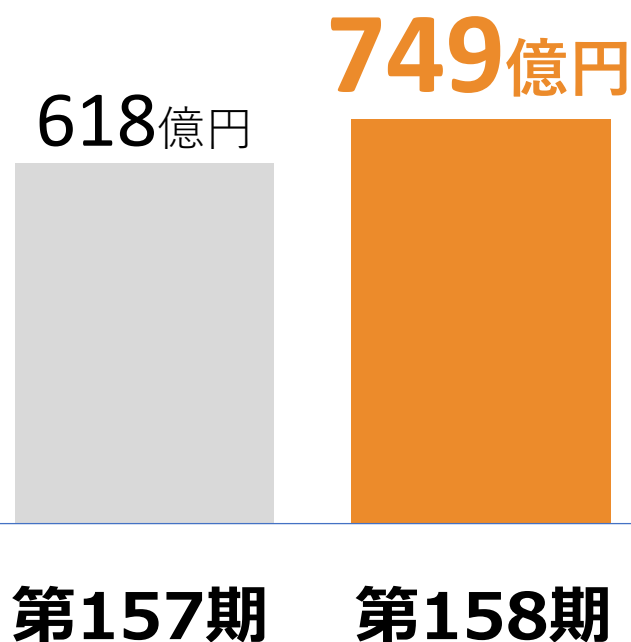
多結晶シリコン、乾式シリカ、四塩化珪素、
窒化アルミニウム、電子工業用高純度薬品、
フォトレジスト用現像液、イソプロピルアルコール 等

(当期の概況)

- 多結晶シリコン
・原料価格上昇も販売堅調で増益
- ICケミカル
・販売数量増も原料価格上昇等で減益
- 乾式シリカ
・原料価格上昇も販売堅調で増益
- 放熱材
・販売数量堅調も研究開発費増で前期並

売上高

営業利益



ライフサイエンス セグメント

主要製品

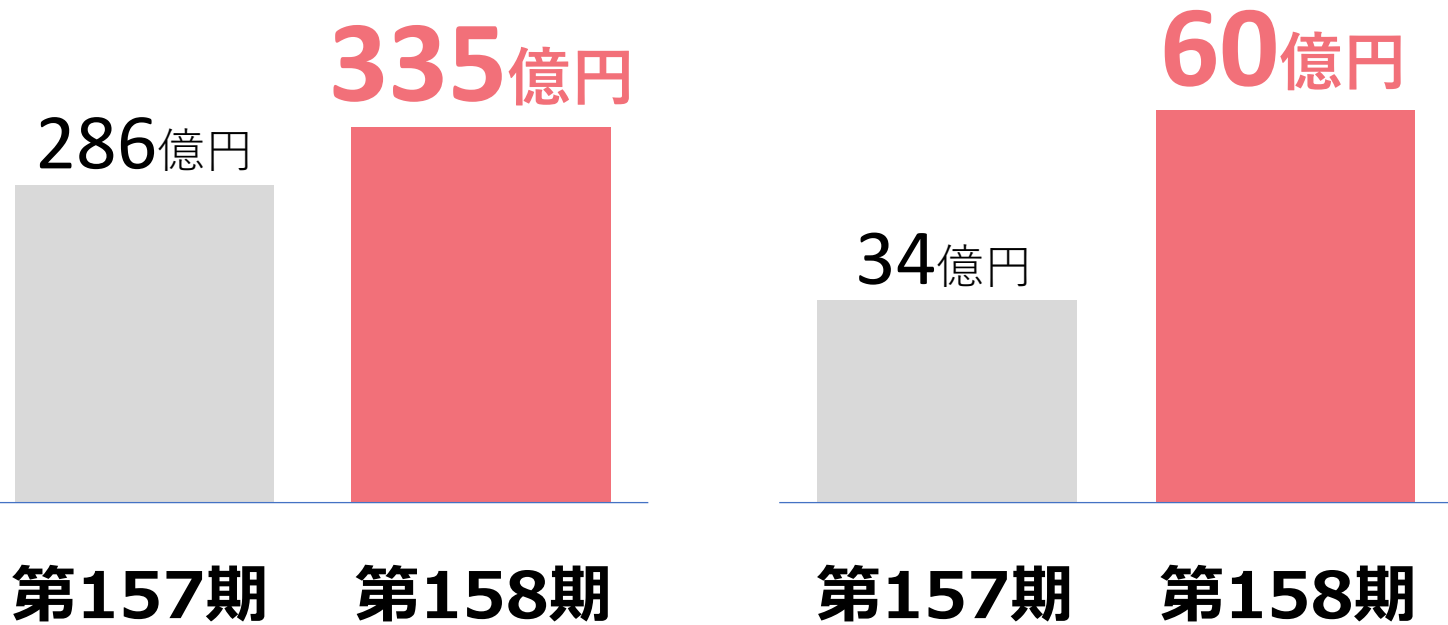
医療診断システム、歯科器材、医薬品原薬・中間体、
プラスチックレンズ関連材料、微多孔質フィルム 等

(当期の概況)

- 歯科器材
 - ・ 海外向け中心に出荷増により増益
- プラスチックレンズ関連材料
 - ・ 海外向け中心に出荷増により増益
- 医薬品原薬・中間体
 - ・ ジェネリック医薬品向け販売数量堅調で増益

売上高

営業利益



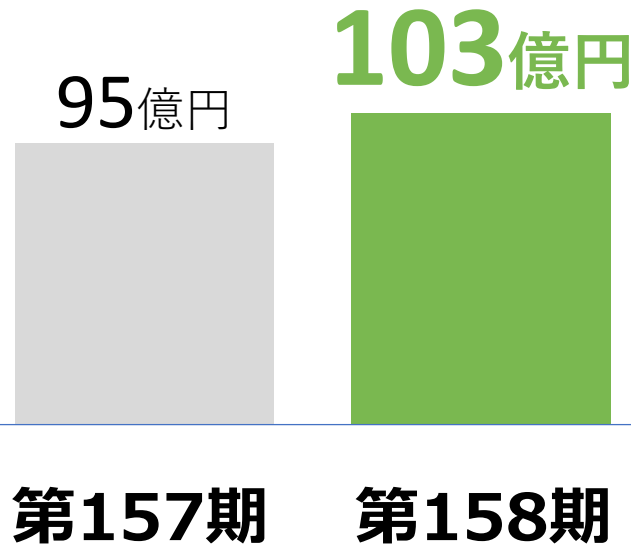
環境事業 セグメント

主要製品

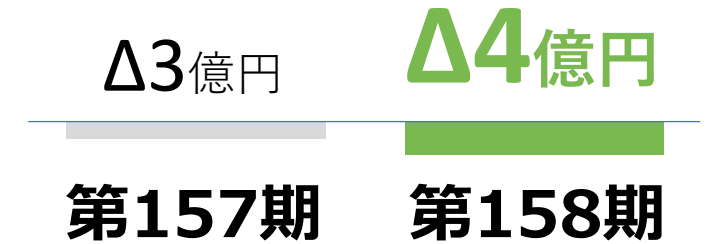
イオン交換膜、樹脂サッシ 等
廃石膏ボードリサイクル

- 当連結会計年度より新設
・新たな事業展開を目指すセグメント

売上高



営業利益



連結貸借対照表

資 産 4,332億円 (464億円増)	負 債 2,002億円 (187億円増) 純資産 2,329億円 (276億円増)
--	---

対処すべき課題

事業ポートフォリオの転換

電子・健康・環境の成長事業の
連結売上高比率を**50%以上**へ

化成品・セメント事業は
効率化により安定的に収益を確保

●窒化ケイ素製造設備竣工

▷▷放熱材市場での事業展開を加速



●高純度IPA 韓国でのJV設立に合意

▷▷韓国の顧客ニーズにも対応



●歯科用充填剤増強工事竣工

▷▷グローバルな事業展開に対応



2050年度カーボンニュートラル達成

2030年度にCO₂総排出量30%※削減

※2019年度比

【主な施策】

- ・ 原燃料の脱炭素化
- ・ 環境貢献製品の開発・実装
- ・ 次世代エネルギーの技術開発の加速・事業化
- ・ 徳山製造所内のプロセス改善
- ・ バイオマス燃料の開発・利活用

●周南コンビナート脱炭素協議会参画

- ▷▷ 「コンビナート連携」「産業連携」
「地域連携」の視点からのアプローチ



●セメントプラントCO₂回収実証試験

- ▷▷ セメント工場における最適なCO₂回収
技術の適用性検証



(基本理念)

「持続可能な未来を社会とともに築く活動を継続的に行い、社会課題の解決に貢献し、多様なステークホルダーからの信頼を高め、企業価値の向上を目指す」

● 「地球温暖化防止への貢献」への取り組み

- TCFDの提言に賛同、気候変動に対する取り組み公表
- CSR推進会議で議論、取締役会に報告
 - ▷▷ CSR推進会議にサステナビリティ委員会を新設

● 「心と体の健康推進」への取り組み

- ▷▷ 健康経営優良法人「ホワイト500」に認定



後発事象

1.社債の種別	国内無担保普通社債
2.募集社債の総額	35,000百万円以内 ただし、この範囲内で複数回の発行を妨げない。
3.利率	1.0%以下
4.償還期限	10年以下
5.償還方法	満期一括償還 ただし、買入消却、繰上償還条項を付すこともできる。
6.払込金額	各社債の金額100円につき100円
7.担保・保証の有無	無担保・無保証
8.発行時期	2022年5月24日（取締役会開催日）から 2023年3月末日まで
9.資金使途	2024年3月期の借入金返済資金への充当
10.その他	上記に掲げる事項その他募集社債の発行に必要な 一切の事項の決定は、発行の都度、上記に定める範囲内で 代表取締役社長執行役員に一任する。

6 取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制、その他業務の適正を確保するための体制、及び当該体制の運用状況

「内部統制システム整備に関する基本方針」については、2022年4月21日開催の取締役会において、グループ経営をより重視した方針への改正を決議

決議事項

第 1 号議案

剰余金の処分の件

(招集ご通知 9頁)

配当金について

		前期	当期
中	間	35円	35円
期	末	35円	35円
年間合計		70円	70円
剰余金の配当が効力を生ずる日		2022年6月27日	

第2号議案

定款一部変更の件

(招集ご通知 10～11頁)

定款変更の理由

2022年9月1日に施行される、「会社法の一部を改正する法律」（令和元年法律第70号）附則第1条ただし書に規定する改正規定（電子提供制度）に対応

変更内容の概要

- 株主総会資料は原則としてウェブサイトに掲載
- 従来通り書面での送付をご希望の株主さまは、書面交付請求の手続きをしていただき書面を送付

第3号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く。）
4名選任の件

（招集ご通知 12～17頁）

取締役候補者（監査等委員である取締役を除く。）

候補者番号		氏 名
1	再任	横田 浩
2	再任	杉村 英男
3	再任	野村 博
4	再任	岩崎 史哲

取締役（監査等委員である取締役を除く。）



横田 浩



杉村 英男



野村 博



岩崎 史哲

もっと未来の人のために

